

第 65 回日本神経学会学術大会のお知らせ

第65回日本神経学会学術大会

大会長 戸田 達史
副大会長 横田 隆徳

開 催 概 要

1. 学術大会会期：2024年5月29日（水）～6月1日（土）
「アジアのハブとなる神経学」をテーマとし、上の日程で、第19回アジア・オセアニア神経学会議（19th Asian Oceanian Congress of Neurology（AOCN2024））と合同開催致します。
2. 学術大会会場：東京国際フォーラム
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
3. 早期事前参加登録：2024年1月10日（水）～4月15日（月）17:00
※早期参加登録、通常参加登録はすべてオンラインにより登録を行います。
※日本神経学会第23回専門医育成教育セミナー¹⁾、第21回生涯教育セミナー「レクチャー」²⁾、「Hands-on」²⁾、第11回メディカルスタッフ教育セミナー³⁾は、オンラインによる事前登録制です。1)～3)は2月20日（火）正午から登録を開始いたしました。
※各種学会主催セミナーの詳細は、大会ウェブサイト「学会主催セミナー」をご確認ください。（<https://www.neurology-jp.org/neuro2024/seminar/lecture.html>）
※教育コース11の事前予約も、2月20日（火）正午から登録を開始いたしました。教育コースの詳細は大会ウェブサイト「教育コース」をご確認ください。（https://www.neurology-jp.org/neuro2024/program/educational_course.html）
※大会参加登録開始前に、今一度「MyWeb」（旧会員マイページ）よりご自身の会員登録情報のご確認をお願いいたします。
ご所属やご住所、ご連絡先メールアドレスに変更がある場合は、必ず「MyWeb」にて会員登録情報をご修正いただいてから、期間内に大会参加登録を行ってください。
参加登録システム上では、会員登録情報の修正は行えませんので、ご注意ください。

4. 参加費

		早期登録 (4/15 17:00 以前)	通常参加登録 (4/22 ～ 6/1 迄)
会 員	正会員	15,000 円	18,000 円
	研修医会員 *1	3,000 円	3,000 円
	学生会員（大学院生） *2	3,000 円	3,000 円
	学生会員（学部学生） *3	無料	無料
	メディカルスタッフ会員	3,000 円	3,000 円
	外国人会員	15,000 円	18,000 円
非 会 員 *6	非会員（医師・研究者）	18,000 円	21,000 円
	非会員（医療関係企業）	18,000 円	21,000 円
	メディカルスタッフ *4	8,000 円	8,000 円
	初期研修医 *5	3,000 円	3,000 円
	大学院生（医師以外） *5	3,000 円	3,000 円
	学部学生・日本滞在中の外国人留学生 *3	無料	無料
メディカルスタッフ教育セミナーのみの参加 (6月3日(土))		1,000 円	1,000 円

その 他	全員懇親会（5月29日（水））	3,000円	3,000円
	プログラム・抄録集*7	4,000円	4,000円
	ポケットプログラム（日本語版）	1,000円	会場 1,000円

*1 2024年5月会期当日の時点で研修医会員としてご登録のある、初期研修医の方のみが対象です。

*2 大学院生で正会員になられている方は、必ず「正会員」の料金を事前参加登録をお願いいたします。学生会員枠には当てはまりませんのでご注意ください。

*3 学部学生・日本滞在中の外国人留学生の方は、会員、非会員にかかわらず、「ID」のご提示（アップロード）が必要です。

*4 医師以外の医療介護福祉関係者、非会員のメディカルスタッフの方は「メディカルスタッフ証明書」を事前にご提出ください。（「メディカルスタッフ証明書」は大会ウェブサイトよりダウンロードしてください。書式が2種類ありますが、どちらか可能な一方をご提出ください。（両方ご提出いただく必要はありません）

*5 非会員の大学院生の方は、「大学院生証明書」のご提出（アップロード）が必要です。（「大学院生証明書」は、大会ウェブサイトよりダウンロードしてください）

非会員で初期研修医の方は、「初期研修医証明書」のご提出（アップロード）が必要です。

会期当日時点において「大学院生」、「初期研修医」であることが条件となりますのでご注意ください。

*6 非会員の参加費は税込（10%）です。

*7 学術大会参加費に含まれておりませんので、ご希望の方はお申し込みください。5月8日（水）までのお申込者には事前送付いたします。在庫がなくなり次第、終了します。

*8 会員にはポケットプログラム（日本語）1冊を、4月15日（月）時点で学会にご登録いただいている住所宛てに事前発送します。会員で2冊以上の購入をご希望の場合には、参加登録システムより別途お申し込みください。販売は、在庫がなくなり次第、終了します。

5. Late Breaking 演題募集

第65回学術大会では、一般演題募集後に発表可能となった最新の研究成果を発表する場としてLate Breakingセッションを以下の通り企画しております。多数の御応募をお待ちしております。演題募集期間：2024年3月13日（水）～4月8日（月）17:00必着（時間厳守）締切り後は演題の登録、修正、削除などの操作は一切できません。応募内容や提出様式については、ホームページをご確認ください。https://www.neurology-jp.org/neuro2024/abstract/late_breaking.html

6. レジデントクリニカルトーナメント（6月1日（土）開催）

『めざせ神経内科専門医試験合格！レジデントクリニカルトーナメント』

第65回大会では、神経内科専門医受験前の後期研修医などの先生を対象とした、チーム対抗クイズ大会を企画しております。各施設のエントリーに制限はなく、複数施設にまたがるチーム編成も可能です。

参加チーム募集期限：2024年4月25日（木）

URL：<https://www.neurology-jp.org/neuro2024/program/tournament.html>

多数のチームの御応募をお待ちしております

7. 医学生トラベルグラント

日本神経学会では、学術大会への医学部学生の参加を促すための旅費支援として医学生トラベルグラントを設定いたしました。応募資格条件を満たす医学部学生に対し、旅費の補助を行います。詳細は、ホームページをご確認ください。（<https://www.neurology-jp.org/neuro2024/registration/travelgrant.html>）

大会4日目には、医学生・初期研修医を対象とした「学生・研修医セッション」や、「教育コース」を開催いたします。多くの医学生のご参加をお待ちしております。

8. お問い合わせ

【大会長校事務局】

東京大学大学院医学系研究科神経内科学

〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

【日本神経学会事務局】

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-21 一丸ビル 2 階

TEL : 03-3815-1080 FAX : 03-3815-1931

jsn-secretariat@neurology-jp.org (学術大会担当)

【第 65 回学術大会運営事務局】

〒102-0075 東京都千代田区三番町 2

株式会社コンベンションリンケージ

TEL: 03-3263-8688 FAX: 03-3263-8687

各種企画のお知らせ

☒…英語セッション

1. 大会長講演 (5 月 30 日 (木) 午後 予定)
戸田 達史 (東京大学大学院医学系研究科神経内科学)
2. 副大会長講演 (5 月 31 日 (金) 午後 予定)
横田 隆徳 (東京医科歯科大学大学院 医歯薬総合研究科 脳神経内科)
3. Plenary Lecture 01 (5 月 30 日 (木) 午前 予定) ☒
Kevin Campbell (The University of Iowa)
Plenary Lecture 02 (5 月 30 日 (木) 午後 予定) ☒
Hj Hamidon Basri (AOAN President, Universiti Putra Malaysia)
Plenary Lecture 03 (5 月 31 日 (金) 午後 予定)
中村 祐輔 (国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所)
4. 2023 年度学会賞受賞者招待講演 (5 月 30 日 (木) 午後 予定)
2023 年度学会賞 (学術研究部門)
山崎 亮 (九州大学大学院医学研究院神経内科学)
5. Neuroscience Frontier Symposium / ホットピックス / シンポジウム / 新ガイドライン等 (予定)
【WFN-AOAN Session】
5 月 31 日 (金) 午前
・ World Health Organization intersectoral global action plan; global implications
【Neuroscience Frontier Symposium】
5 月 29 日 (水) 午後
・ Exploring Early Clinical Development through Innovative Drug Modalities ☒
5 月 30 日 (木) 午後
・ Progress in research on Parkinson's pathogenesis ☒
5 月 31 日 (金) 午前
・ Co-evolution of imaging and fluid biomarkers toward stratification of neurological disorders ☒
5 月 31 日 (金) 午後
・ A new era of cell and gene therapy for neurological diseases ☒
6 月 1 日 (土) 午前
・ Beyond prionoid propagation -the toxicity mechanisms from inside and outside of cells- ☒
【ホットピックス】
5 月 29 日 (水) 午前
・ バイオインフォマティクスで切り開く MS, NMOSD の病態解明
・ Disease modifying treatment and promising biomarkers in primary tauopathies ☒
5 月 30 日 (木) 午前
・ Disseminating New Knowledge from Asia & Oceania ☒

- ・ Emerging new treatments for epilepsy 2024 [E]
- 5月30日(木)午後
 - ・ 神経内科医に知ってほしい, チック・トウレット症治療最前線
- 5月31日(金)午前
 - ・ Understanding and intervening cerebellar ataxias [E]
- 5月31日(金)午後
 - ・ Delineating migraine as a multi-faceted neurological disorder [E]
- 6月1日(土)午前
 - ・ New insights into ALS: genes, proteins, and pathways [E]
 - ・ パーキンソン病研究の最前線 - prodromal stage -
- 【シンポジウム】
- 5月29日(水)午前
 - ・ 前頭側頭葉変性症 update 2024
 - ・ Elucidation of the role of macrophage/microglia in neurodegenerative disorders [E]
 - ・ 脳神経内科で遭遇するコモンな睡眠関連疾患の対応
 - ・ Neuromuscular junction diseases — from molecular mechanisms to biologics — [E]
- 5月29日(水)午後
 - ・ ここまで治せる不随意運動
 - ・ 動的・分子・疫学神経病理の脳神経学会への貢献
 - ・ Dementia practice and research in DMT era [E]
 - ・ Oculopharyngodistal myopathy in Asian and Oceanian region [E]
 - ・ 着床前～周産期医療と脳神経内科：如何に我々はあるべきか？
 - ・ 脳死判定・臓器移植における脳神経内科医の役割
- 5月30日(木)午前
 - ・ 脳梗塞へのブレインハートチーム診療最前線
 - ・ 脊髄症の診断と治療 Up to Date
 - ・ 孤発性神経疾患のゲノム解明と医療応用
 - ・ Treatment of Parkinson's disease in the era of 100 years of life [E]
 - ・ How to become a successful female academic neurologist [E]
 - ・ 日本集中治療医学会共同シンポジウム 急性期神経疾患の終末期医療・緩和ケアの進むべき道
 - ・ 小児-成人移行医療：地域・病院の実情に応じた取り組み
 - ・ Current epidemiology of immune-mediated neuropathies [E]
- 5月30日(木)午後
 - ・ 病態蛋白に焦点を当てた神経変性疾患の診断・治療へのアプローチ -Up to Date-
 - ・ 神経再生による神経疾患治療へのチャレンジ
 - ・ ドラッグリポジショニングによる医師主導治験—その経験と今後の課題
 - ・ Historical and More Common Nongenetic Movement Disorders From Asia [E]
 - ・ Myology's cutting edge: from fundamental research to applications [E]
 - ・ Functional Neurological Disorders
 - ・ 21世紀における脳神経内科と精神科の関係を考える その2
- 5月31日(金)午前
 - ・ 急性期再灌流法のこれから
 - ・ ここまでわかったニューロパチーの遺伝的原因
 - ・ Hyperkinetic movement disorders: update [E]
 - ・ 認知症のリスク因子としての「難聴」を取り巻くエビデンスと今後の施策
 - ・ 真の多職種連携—難病支援学術コンソーシアムの役割を考える
 - ・ 神経可塑性研究から導かれる神経疾患診断・治療の新戦略
 - ・ Best clinical practice algorithm for successful management of neuroinfectious diseases and autoimmune encephalitis [E]
- 5月31日(金)午後
 - ・ 神経筋疾患の病態を捉える新たなモダリティ

- ・脳神経内科医が推進する日本の医療・研究開発施策
- ・Development of treatments for hereditary muscle diseases that Japan is leading ㊦
- ・Neurovascular Unit as a Novel Therapeutic Target of Neurological Diseases ㊦
- ・IgG4 autoimmune diseases に対する病態解明・画期的治療開発 - 分野・領域の垣根を越えて -
- ・脳神経内科疾患の摂食嚥下障害に対する最新の評価・治療

6月1日(土) 午前

- ・適正な認知症バイオマーカー診断を実現するために
- ・Nobel Prize research put into practical use one after another! The cutting edge of ATTR amyloidosis treatment ㊦
- ・Early diagnosis of neuroimmunological disease associated progressive multifocal leukoencephalopathy ㊦
- ・神経疾患の機能回復を目指す最先端運動療法
- ・脳神経内科 X DE&I~ これまでとこれから ~
- ・Hereditary movement disorders first described in Asia ㊦

【歴史セッション】

5月31日(金) 午後

- ・こんなにも面白い神経学の歴史

【新ガイドライン】

5月31日(金) 午前

- ・「多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラム障害診療ガイドライン 2023」のポイントと活用の仕方

6月1日(土) 午前

- ・CIDP・MMN 診療ガイドライン 2024：最新エビデンスと実践診療

6. レクチャーマラソン／教育コース／International Education Course (予定)

【レクチャーマラソン】

5月29日(水) 午後

- ・CIDP/MMN up-to-date 2024
- ・自己免疫性脳炎 2024

5月30日(木) 午前

- ・MS・NMOSD 治療の最新潮流
- ・不随意運動の診察・診断と治療

5月30日(木) 午後

- ・妊娠・出産と神経疾患
- ・頭痛診療の最新情報

5月31日(金) 午前

- ・遺伝性神経筋疾患 overview
- ・高次脳機能障害の診かた

5月31日(金) 午後

- ・Long COVID up-to-date
- ・めまい診療のコツ

6月1日(土) 午前

- ・脳梗塞急性期治療の最前線
- ・運動失調の診かた

【教育コース (一般)】

5月29日(水) 午前

- ・臨床遺伝の基礎—家系図を書け、遺伝学的検査の結果を解釈できるようになる!—
- ・脳表へモジデリン沈着症の最新知見
- ・質問歓迎! エクスパートに聞こう, てんかん診療の極意

5月29日(水) 午後

- ・アクセプトされる論文の書き方
- ・120分でゼンプ分かる! 最新の脳卒中診療

5月30日(木)午前

- ・脳神経内科医が知っておくべき臨床薬理学の視点
- ・今さら聞けない！脳神経内科医のための睡眠医学ことはじめ
- ・Interactive Neurological Clinico-Pathological Conference (CPC)

5月30日(木)午後

- ・君にも出来る！脳血栓回収療法ハンズオン(要事前予約)
- ・神経心理学的臨床推論：神経心理を診断・治療に役立てる

5月31日(金)午前

- ・臨床診断基準を満たした例の神経病理像の多様性
- ・もう怯まない！小児期発症神経系疾患の成人移行を上手く引き受ける要諦

5月31日(金)午後

- ・脳神経内科領域における臨床遺伝学 x 母性内科学～児希望のある神経疾患患者にどのように対応するか
- ・基礎研究は楽しいよ！脳神経内科医のベンチワーク入門
- ・critical care の脳波の ABC：特徴、判読のケーススタディー

6月1日(土)午前

- ・症例を極める
- ・脳神経内科疾患の摂食嚥下・栄養障害の病態と対策(疾患別特徴を学ぶ)

6月1日(土)午後

- ・神経疾患の病状説明～どのようにわかりやすく、説得力を持って話すか～
- ・パーキンソン病のデバイス療法 update 対象は？方法は？

【教育コース(学生・研修医向け)】

5月29日(水)午後

- ・脳神経内科と他科の関わり - 脳神経内科医に必要な他科の知識, 他科医に必要な脳神経内科の知識 -

5月30日(木)午後

- ・筋電図塾 in 東京

5月31日(金)午前

- ・これくらいは知っておこう, 脳卒中リハビリテーションのミニマム知識

6月1日(土)午前

- ・ディベートで深める頭痛の病態生理

6月1日(土)午後

- ・学生・初期研修医のための「症候・病態」から学ぶ実践的臨床神経学

【International Education Course】

5月29日(水)午後

- ・Glamping with PD experts across the world

5月30日(木)午後

- ・JNNP: Improving Outcomes in Patients with Neurological Disorders

5月31日(金)午後

- ・Educational session dementia

7. メディカルスタッフポスターセッション(5月31日(金)・6月1日(土))

8. 学生・初期研修医セッション(6月1日(土))

9. 各種共催セミナー

10. 日本神経学会主催セミナー

- ・第21回生涯教育セミナー「レクチャー」(5月29日(水)午前・6月1日(土)午後)
- ・第21回生涯教育セミナー「Hands-on」(5月29日(水)午前・6月1日(土)午後)
- ・第23回専門医育成セミナー(5月29日(水)午前・午後)
- ・第11回メディカルスタッフ教育セミナー(6月1日(土)午後)

第 65 回日本神経学会学術大会 宿泊手配に関するご案内

「第 65 回日本神経学会学術大会」の会期中のご宿泊手配について、株式会社 JTB 横浜支店にてお取り扱いさせていただきます。予約をご希望の皆様におかれましては、学術大会ホームページ内の「宿泊のご案内」ページより、銀座・有楽町エリアのホテル・旅館一覧の確認、ならびにご予約が可能です。

宿泊に関するお問合せは、下記にお願い致します。

【お問合せ先】 第 65 回日本神経学会学術大会 宿泊受付デスク（株式会社 JTB 横浜支店内）

TEL : 045-316-4602 / E-mail: jtb_yokohama_operation@jtb.com

営業時間 : 9:30~17:30（土・日・祝祭日は休業）

- ◆ 出発日 : 2024 年 5 月 31 日(火)、5 月 29 日(水)、5 月 30 日(木)、5 月 31 日(金)、6 月 1 日(土)
- ◆ 旅行代金 : サービス料及び税金（検索内容により条件が異なります）
- ◆ 最寄りの宿泊施設主なホテル : 下記のマップをご参照ください。
なお、指定条件に合致しない場合、検索結果に表示されない場合もございますのでご了承ください。

【宿泊施設の検索・予約】



【大阪府発・パッケージ検索・予約】



【福岡発・パッケージの検索・予約】



ホテル	会場までの距離
①丸ノ内ホテル	徒歩約 11 分 または タクシーで約 6 分
②ホテルメトロポリタン丸の内	徒歩約 14 分 または タクシーで約 7 分
③THE BLOSSOM HIBIYA	徒歩約 16 分 または タクシーで約 7 分
④レム日比谷	徒歩約 6 分
⑤レム東京京橋	徒歩約 9 分 または タクシーで約 6 分

ホテル	会場までの距離
⑥三井ガーデンホテル京橋	徒歩約 10 分 または タクシーで約 5 分
⑦ダイワロイネットホテル東京京橋	徒歩約 10 分 または タクシーで約 5 分
⑧ダイワロイネットホテル銀座	徒歩約 8 分 または タクシーで約 6 分
⑨ホテルモンテ銀座	徒歩約 8 分 または タクシーで約 5 分
⑩ホテルサンルート銀座	徒歩約 8 分 または タクシーで約 6 分